

佐田神楽共演大会

2021 **12.5** スサノオホール
開場 13:00
開演 13:30

駐車場/スサノオホール周辺、佐田スポーツセンター駐車場(会場川向)

プログラム

13:30 **巫女舞四方剣**

橋波神楽保存会

14:05 **剣舞**

橋波神楽保存会

14:40 **三ツ熊**

窪田神楽社中

15:15 **三韓**

原田神楽保存会

15:50 **大蛇**

窪田神楽社中

16:30 終了 司会：長島敬子

日本が世界に誇る伝統芸能、神話の里で受け継がれた出雲神楽の交流公演！



チケット / (全自由席) 一般 1,000円・中学生以下無料 (入場券有)・御花受付

取扱所 / NPO法人スサノオの風 〒693-0506 出雲市佐田町反辺 1747-4 ☎0853-84-0833 (9時～17時・定休日毎週月曜日、月曜日が祝日のときは火曜日)

新型コロナウイルス感染拡大予防による公演等の最新情報はQRコードまたはURLからホームページをご覧ください。https://susanoo-kaze.jp/

主催：佐田神楽連合会、共催：佐田町文化協会・出雲市・出雲市教育委員会・(公財)出雲市芸術文化振興財団、後援：出雲商工会、NPO法人スサノオの風



佐田神楽共演大会演目のご紹介

み こ まい し ほう けん 巫女舞四方剣 橋波神楽保存会

東西南北四方の神が揃い、初段は弊と禊を持って舞い、中段は抜き身の剣を持って舞います。

東方には木の祖句句廻馳の命、南方には火の祖迦具土の命、西方には金の祖金山彦命、北方には水の祖水葉芽命と神の名を言います。

後段は扇を採って、最後に四ツ花、八ツ花の所作で舞いながら一列になって幕に入る様々な舞の手が入り、もろもろの災難、悪魔を祓い清めて平和を願う儀式舞です。

かつては主に男性によって舞われていましたが、近年各地において女性によって舞われるようになりました。

「剣立ち、諸刃の峰をわりふまば…」



巫女舞四方剣

けん まい 剣舞 橋波神楽保存会

剣を持って世のあらゆる災厄を祓い鎮め、悪魔を退散させるという武徳の舞で「悪魔切り」とも云われています。

舞の中に「散供」といって洗米を撒く段があります。神を迎えるにあたって、祓い清め神意を慰め奉るというものです。



剣舞

み つ ぐま 三ツ熊 窪田神楽社中

三ツ熊山にたてこもり、人々に害をなす鬼の一族を退治するよう勅命を受けた和仁加清之命と天和加彦之命は、弓矢の大群を引き連れて三ツ熊山に向かうが、鬼の大群の猛威に手をこまねいていました。

そこへ、高天原から天叢雲剣の行方を尋ねて降りてきた須佐之男命に加勢を願い出、命は神々と共に三ツ熊山へと向かい鬼の大群と闘いました。

とうとう山頂に鬼の首領を追い詰めた神々は激しい格闘の末、鬼を押さえ込むと、鬼は須佐之男命が探している天叢雲剣の在り処を知っていました。

命は鬼から剣は八岐大蛇の鱗の下に隠してあることを白状させると、鬼は一命をとり止め、命は八岐大蛇退治に出雲の国へ向かうのでした。

須佐之男命の鬼退治伝説を扱った演目で、大蛇退治の前段にあたります。



三ツ熊

さん かん 三韓 原田神楽保存会

日本書紀に描かれた仲哀天皇（ちゅうあいてんのう）の神宮皇后（じんぐうこうごう）と、武内宿禰（たけのうちすくね）による「三韓征伐」を題材とした演目です。

かつては佐陀神能をはじめ、多くの神楽団体で舞われていましたが、特に戦後は自粛する雰囲気強く、現在では希少な伝承演目となっています。

大筋としては、住吉明神のお告げを受けて皇后と武内が渡韓し、三韓王である新羅王、百濟王、高麗王との合戦に至ります。

三韓の王は兵を率いて立ち向かい激しくも愉快的闘いの末に、三韓王は神宮皇后に降伏して服従することを誓って許されるのでした。



三韓

お ろち 大蛇 窪田神楽社中

出雲神楽の代表的な演目で、大蛇退治（おろちたいじ）又は八頭（やと）とも呼ばれています。

出雲の国、斐伊川の上流に八つの頭を持つ恐ろしい大蛇が住み、毎年村娘を襲い人々から恐れられていました。

高天原から降りた須佐之命が斐伊川をさかのぼると、年老いた夫婦が娘を連れ嘆き悲しんおり訳を尋ねると、毎年秋になると大蛇が現れ姫を一人ずつ飲み込み、八人いた姫は一人だけ残されてしまったというのでした。

命は老夫婦に毒酒を造らせ、大蛇が酒を飲んで眠ったところを見事に退治し、稲田姫と結ばれ出雲の国造りに貢献しました。



大蛇